

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任			
地理歴史	世界史B(世界史文系)	4	2年次・文系	鈴木司			
使用教科書	高校世界史B(山川出版社)		使用副教材	ニューステージ世界史詳覧(浜島書店)			
科目の目標				道徳教育のねらい			
世界の歴史を、わが国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特徴を広い視野から考察させることによって歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。				我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。			
学習活動内容		市函DP					
		1 主体的 学習力	2 基礎力	3 思考・ 分析力	4 発信・ 表現力	5 自己認知 ・協働力	6 計画 実行力
1	第1章 オリентと地中海世界	○	○	○			
2	第2章 アジア・アメリカの古代文明	○	○	○			
3	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成	○	○	○			
4	第4章 イスラーム世界の形成と発展	○	○	○			
5	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展	○	○	○			
6	第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開	○	○	○			
7	第7章 アジア諸地域の繁栄	○	○	○			
8	第8章 近世ヨーロッパ世界の形成	○	○	○			
9	第9章 近代ヨーロッパ世界の展開	○	○	○			
10	第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	○	○	○			
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17	グループワーク	○			○	◎	
18	課題提出	○					
19	考査		○	○			◎
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断		技能・表現		知識・理解	
	世界の歴史の大きな枠組みと流れに対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる国家・社会の一員としての責任を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見だし、文化の多様性と現代世界の特徴を世界史的視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、表現する。		世界の歴史についての諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現する。		世界の歴史についての基本的な事柄を、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	
評価の方法	小テストや課題、ノートや授業中の発表・発言、討議などに取り組む姿勢から、意欲的に取り組んだかを評価する。	定期考査や小テスト、課題などにより、因果関係や課題を発見し多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、表現できるかどうかを評価する。		定期考査や小テスト、課題などにより、情報を活用する方法を身に付け、歴史的な事象を追究し考察した過程や結果を適切に表現できるかどうかを評価する。		定期考査や小テスト、課題などにより、基本的な事柄を理解し、知識を身に付けているかどうかを評価する。	

世界史B(世界史文系) 授業計画

学習指導計画					実施状況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前期	4月	オリエンテーション(1) 第1章 オリエンと地中海世界(19)	・世界史に興味関心を持つ。 ・オリエンと地中海世界について、諸資料を活用し文明の特質を理解する。	世界史への扉・先史の世界(1) 1 古代オリエン世界(7) 2 ギリシア世界(6) 3 ローマ世界(6)	前期	
	5月					
	6月	前期中間考査(1) 第2章 アジア・アメリカの古代文明(13)	・インド・中国、東南アジア、アメリカについて、諸資料を活用し文明の特質を理解する。	1 インドの古典文明(5) 2 東南アジアの諸文明(1) 3 中国の古典文明(6) 4 南北アメリカ文明(1)		
	7月					
	8月	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成(17)	・東アジア世界における中国と周辺民族との関係を理解する。	1 草原の遊牧民とオアシスの定住民(1) 2 北方民族の活動と中国の分裂(8) 3 東アジア文化圏の形成(8)		
	9月	前期期末考査(1) 第4章 イスラーム世界の形成と発展(11)	・イスラーム世界の形成と拡大の過程、各地に与えた影響を理解する。	1 イスラーム世界の形成(4) 2 イスラーム世界の発展(4) 3 インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化(2) 4 イスラーム文明の発展(1)		
	10月	第6章 ヨーロッパ世界の形成と発展(22)	・中世ヨーロッパ世界の形成と特質を、キリスト教と関連づけて理解する。	1 西ヨーロッパ世界の成立(8) 2 東ヨーロッパ世界の成立(3) 3 西ヨーロッパ中世世界の変容(10) 4 西ヨーロッパの中世文化(1)		
	11月	第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開(12)	・地図などをもとに諸地域世界の特色と交流や関係を理解する。	1 トルコ化とイスラーム化の進展(2) 2 東アジア諸地域の自立化(6) 3 モンゴルの大帝国(4)		
	12月	後期中間考査(1) 第7章 アジア諸地域の繁栄(13)	・16～18世紀のアジア諸地域世界の動向を理解し、周辺諸民族との関係を考察する。	1 東アジア世界の動向(3) 2 清代の中国と隣接諸地域(6) 3 トルコ・イラン世界の展開(2) 4 ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展(2)		
後期	1月	第8章 近世ヨーロッパ世界の形成(16)	・ヨーロッパ世界の拡大と変革、主権国家体制の形成過程を理解する。	1 ヨーロッパ世界の拡大(3) 2 ルネサンス(2) 3 宗教改革(3) 4 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成(8)		
	2月	後期期末考査(1)				
	3月	第9章 近代ヨーロッパ世界の展開(12)	・17～18世紀のヨーロッパ諸国の動向を理解し、国際社会に与えた影響を考察する。	1 重商主義と啓蒙専制主義(10) 2 ヨーロッパ諸国の海外進出(1) 3 17～18世紀のヨーロッパ文化と社会(1)		